

「富岳」利用支援サービスについて

理化学研究所 計算科学研究センター (R-CCS)
高度情報科学技術研究機構 (RIST)
計算科学振興財団 (FOCUS)

1. 「富岳」利用支援サービス提供機関の概要

「富岳」利用者に対して、下記の機関がそれぞれの役割を担い、「富岳」利用支援サービスを提供しています。

RISTは法令に基づく登録機関として幅広く利用者の支援を行い、FOCUSは利用者の「富岳」やHPCIへのステップアップを支援します。

民間企業は有償で伴走支援や手続き代行のサービスを提供します。

No	サービス提供機関	民間/非営利	有償/無償	利用支援の特長	対象機関	参考URL
1	一般財団法人 高度情報科学技術 研究機構 (RIST)	非営利法人	無償	<ul style="list-style-type: none">「富岳」の登録機関。利用者選定、利用支援、利用成果の普及を担う。「富岳」の利用手引きの整備、ヘルプデスク、利用者サポートメニュー、各種セミナーの提供を通して「富岳」利用を支援。「富岳」およびHPCIの利用環境が整備された「アクセスポイント東京」を提供。	企業・ アカデミア	https://www.hpci-office.jp/user_support
2	公益財団法人 計算科学振興財団 (FOCUS)	非営利法人	有償、無償	<ul style="list-style-type: none">産業界の「富岳」利用の促進のため、FOCUSスパコン及び「スマートFUGAKU」サービスを提供し、企業の技術高度化のための各種支援を提供。「富岳」およびHPCIの利用環境が整備された「アクセスポイント神戸」の提供や、講習会、イベントを定期的で開催し、スパコンの普及・啓発活動を実施。	企業・ アカデミア	https://www.j-focus.or.jp/faq/about_spread.html
3	民間企業例： 株式会社JSOL 株式会社理研数理	民間企業	有償	<ul style="list-style-type: none">民間企業向けに「富岳」利活用コンシェルジュ」サービスを提供し、「富岳」利用手続きの代行、「富岳」の研究開発環境の構築、計算代行などのサービスを提供。	企業	https://www.jsol.co.jp/solution/fugaku_consierge.html

2. 「富岳」利用支援サービスの活用イメージ

企業が抱える各種制約に対する、「富岳」利用支援サービスの活用イメージを以下に例示します。

【凡例】 RIST FOCUS 民間

利用者のスキルレベル・利用目的に応じて、各機関のサービスを組合わせて多面的な支援を受けることができます。

企業の制約例	利用者のスキルレベル		
	初級（未経験者/初心者）	中級（ある程度経験あり）	上級（熟練利用者/専門家）
(例) ・HPCIやスパコンの利用経験がない ・Linux環境・バッチ処理の操作に不慣れ ・MPI等の並列プログラミングの経験がない ・OSSや可視化ツール等の導入/操作経験がない ・HPCIに関するIT部門のサポートが脆弱	(例) ・スパコン利用や並列プログラミングの経験がない	(例) ・並列プログラミングはできるが最適化の経験が不十分	(例) ・高度スキルがあっても更に高度な利用をしたい
	ファーストタッチオプションの提供		
	利用前相談、利用前技術支援、産業利用支援、伴走型利用支援		
	「富岳」利用セミナー	高度化支援	
	HPCIアプリケーション講習会		
	FOCUSスパコンの提供		
	「スマートFUGAKU」サービスの提供		
	「「富岳」利活用コンシェルジュ」サービスの提供（理研数理・JSOL） 高速クラウドプラットフォームサービス「Raplace」の提供（エクストリーム-D）		

3. 生成AIを用いたサポートサービス

1. 富岳サポートサイト

スーパーコンピュータ「富岳」を利用する上での技術的なお問い合わせや利用開始後の各種申請に対応しています。2025年2月より、富岳サポートサイトからの問合せの一次対応は、生成AIアシスタント「AskDona（アスクドナ）」による自動化対応を行っています。

- https://www.hpci-office.jp/user_support/helpdesk

上記のヘルプデスクのウェブページより「富岳サポートサイト」へアクセスしてください。

なお、富岳サポートサイトの利用に当たっては、理化学研究所計算科学研究センター運用技術部門が発行する「クライアント証明書」が必要です。ログインできない方は、「「富岳」アカウントをお持ちでない方」にアクセスし、お問い合わせ下さい。

2. 研究成果閲覧支援サービス（通称：スパコン成果ナビ）

研究成果報告書を閲覧するための生成AIサービスを提供しています。HPCI研究成果ページに登録・公開されている利用報告書（2012年度から今年度までの分）、およびJHPCN採択課題報告書（2011年度から今年度までの分）を対象として、課題の検索・報告書内容のまとめあげ・比較整理などを生成AI技術を用いて自動的に行うサービスです。利用者が課題に取り組む際に、これまでどのような利用が行われてきたかを効率よく調べ上げ、参考情報として用いるためのツールとしてご活用ください。

- https://fugaku2nd.zendesk.com/hc/ja/p/report_viewer_top

【参考情報 1】スマートFUGAKU (FOCUS)

NEW

スマートFUGAKU

世界トップクラスの スーパーコンピュータ 「富岳」

総ノード数: 158,976

総演算性能*: 53京7,000兆回/秒

*ブーストモードでの理論最大性能

画像の無断使用・無断転載を禁じます ©RIKEN

FOCUSの「富岳」活用支援サービス で使ってみませんか？

サービスの特長

ポイント1

事務工数の効率化

FOCUSが利用申請や報告等の事務処理を代行。利用者はシミュレーション業務に集中できます。

利用成果は非公開でOK

対象：有償(産業)利用

ポイント2

直接利用より安価

「富岳」産業有償課題より安価に利用できます

[直接利用] ¥98/NH
[FOCUS経由] ¥88/NH予定
いずれも税込

※NH ノード時間

ポイント3

ジョブの優先実行

産業向け無償課題と比べて優先的に処理されます

#PJM -L "rscgrp=prior"

サービス利用の流れ

サービス利用者

利用前

利用申込み

利用中

サービス利用

終了時

作成不要

FOCUS

代行

課題申請書

サービス提供

利用サポート

利用報告書

代行

RIST (富岳)

課題申請書

利用支援

報告書提出

代行

料金体系 (税込)

1)基本料

1課題・1アカウント※1※2 **¥66,000 /年度**

追加アカウント料※1 **¥13,200 /年度**

※1 年度途中開始の場合は、月割り計算とします
※2 基本料に含まれるものは、以下表のとおりです

事務手続き	課題申請・利用報告書作成 (事業者として一括代行)
問合せ対応	※富岳利用に関する手続き等 ただし複雑な技術対応、相談はRIST(高度情報科学技術研究機構)への取次ぎとなります
運用管理	利用者登録、資源割当・管理、アクセス権設定、利用状況モニタリング等

2)システム利用料

従量制

利用単価 × ノード数 × 時間

+ 利用単価 ¥88/NH 予定

※料金体系は今後、FOCUSでの制度設計・検証により変更となる場合があります

利用ポータル

Webブラウザ※を用いて「富岳」にジョブ実行やファイル転送ができます。アプリケーションの起動も対話的に可能です

※「富岳」Open OnDemand利用します
PCIに専用ソフトウェアのインストールは不要です

アプリケーション

「富岳」で動作確認されている各種ソフトウェアを利用できます

- ①「富岳」Open OnDemand対応ソフトウェア
- ②商用ソフトウェア
- ③無償利用できるソフトウェア

詳細はご相談ください。

(参考URL)

https://www.r-ccs.riken.jp/fugaku/user-manuals/#availablesoftware

お問合せ先

※スマートFUGAKUに関するFOCUS窓口
E-mail : fugaku-cloud@j-focus.or.jp

※FOCUSスパコンサービス全般については
E-mail : fukyuu@j-focus.or.jp 普及促進グループ

スーパーコンピュータの産業利用を促進しています!

FOCUS

FOUNDATION FOR COMPUTATIONAL SCIENCE

公益財団法人 計算科学振興財団(FOCUS)

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 7-1-28 計算科学センタービル 1 階
TEL : 078-599-5020 FAX : 078-303-5611
ホームページ : <https://www.j-focus.or.jp/> E-mail : info@j-focus.or.jp

※本文中に記載の社名および製品名は、各社の商標または登録商標を含みます

2026年1月

【参考情報 2】「富岳」利活用コンシェルジュ（JSOL・理研数理）



お客様のニーズに合わせ必要なメニューを組み合わせでご提供します。

アセスメント	お客様のニーズをヒアリングさせていただき、研究・開発業務への具体的な「富岳」の利活用方法のご提案や、お客様に寄り添って、あらゆる観点から「富岳」利用を提案します。
課題申請の代行	「富岳」の利用に必要な課題申請書の作成や申請に関わる手続きを代行します。
環境構築	お客様が「富岳」で利用したいプログラムのインストールなど、実行環境構築をご提供します。
計算代行	お客様に代わって、入力データの加工、パラメータ設定、「富岳」用のジョブ設定およびジョブ実行、結果レポートの作成などをエキスパートが実施します。
利用報告書作成・提出の代行	「富岳」利用終了後、60日以内に提出が必要となる利用報告書の作成および提出を代行します。
伴走	「富岳」利用に関する質疑応答や、エラーが発生した際の対応方法の相談など、利用時に発生する疑問や課題に対して、エキスパートが丁寧にサポートします。
技術指導・共同研究	難易度の高い貴社の課題や研究・開発業務の高度化に向けて、理化学研究所の研究者などと協力して最適な解決策を提案します。

【参考資料3】「HPCIアプリケーション講習会」の開催事例（抜粋）

2025年度の開催事例（抜粋）です（2025/12/25時点）。最新の情報は <https://www.hpci-office.jp/events/seminars#hpca> をご参照ください。

講習会	開催日	開催場所	主催・共催
HΦ講習会 - スーパーコンピュータ Grand Chariot 2を用いたハンズオン -	2025年12月11日(木)	北海道大学、オンライン	RIST
mVMC講習会 - スーパーコンピュータ Grand Chariot 2を用いたハンズオン -	2025年12月12日(金)	北海道大学、オンライン	RIST
SALMON講習会 レーザー加工の理解と解析に向けたSALMON利用法 - 高性能計算・データ分析基盤システム SQUIDを用いた応用計算ハンズオン -	2025年11月6日(木)	オンライン	RIST
第35回「富岳」利用セミナー入門編	2025年11月5日(水)	オンライン	RIST
第34回「富岳」利用セミナー中級編(CPU単体性能の最適化手法：演算の効率化、キャッシュチューニングなど)	2025年10月27日(月)	オンライン	RIST
2025年度 Ansys EnSight 利用講習会(サイバネットクラウド利用オンライン)	2025年10月22日(水)	オンライン	FOCUS・RIST
AkaiKKR講習会 - 高性能計算・データ分析基盤システム SQUIDを用いたハンズオン -	2025年10月9日(木)	オンライン	RIST
FFX講習会 - AOBA-S (SX-Aurora TSUBASA)を用いたハンズオン -	2025年10月3日(金)	東北大学	RIST
2025年度 ハンズオンで学ぶ計算物理化学の基礎	2025年9月24日(水)-26日(金)	FOCUS実習室、オンライン	FOCUS・RIST
Quloudセミナー - X線／電子分光編 -	2025年08月21日(木)	オンライン	(株)Quemix・RIST
LAMMPS入門	2025年08月06日(水)	オンライン	RIST
Quloudセミナー レーザー・光応答編	2025年7月22日(火)	オンライン	(株)Quemix・RIST
第3回「富岳」を用いたQuantum ESPRESSO-WHEEL入門講習会(ハンズオン)	2025年7月31日(木)	オンライン	RIST
第33回「富岳」利用セミナー中級編(MPI・LLIO)	2025年7月18日(金)	オンライン	RIST
2025年度 ParaView 利用講習会	2025年7月2日(水)	オンライン	FOCUS・RIST
Quloudセミナー 磁性材料編	2025年6月27日(金)	オンライン	(株)Quemix・RIST
第32回「富岳」利用セミナー中級編(CPU単体性能の最適化手法：SIMD、ソフトウェアパイプラインニングなど)	2025年6月19日(木)	オンライン	RIST
Quloudセミナー 半導体編③	2025年5月30日(金)	オンライン	(株)Quemix・RIST
第31回「富岳」利用セミナー入門編	2025年4月25日(金)	オンライン	RIST
FrontISTR講習会 京都大学 Camphor3 (システムA) を用いたハンズオン	2025年4月18日(金)	京都大学	RIST

【参考資料4】「富岳」アプリケーションサービス課題

▼ 「富岳」アプリケーションサービス課題

「富岳」アプリケーションサービス課題はサービス事業者が提供する様々なサービス（アプリケーションやその利用支援、移植・チューニング支援等の有償サービス）を利用することで、利用者はより円滑に「富岳」をご利用いただけます。以下にサービスを提供している事業者とサービス内容を紹介します。



高速クラウドプラットフォームサービスRaplase

[\[エクストリーム-D株式会社\]](#)

当社が開発運用している高速クラウドプラットフォームサービスRaplase(ラプラス)から従量課金ベースで「富岳」の利用が可能になります。企業利用に耐えうるユーザー管理、データ管理に加え「富岳」と JupyterLab 及び GUI で簡単利用を実現することで、スパコンの企業利用を支援します。



創薬DXプラットフォームの利用

[\[一般社団法人ライフインテリジェンスコンソーシアム\]](#)

「富岳」アプリケーションサービス課題を利用して、創薬DXプラットフォームの利用を推進し、標的分子の予測や大規模ドッキング、AIドッキングによる化合物抽出を行うことが可能です。利用に際しては個別に相談し、料金も提案します。(サービス開始は2025/7/1を予定)詳しくは事務局までご連絡ください。linc-jimu@linc-ai.jp は@にしてください)



「富岳」利活用コンシェルジュ(アプリケーションサービスプラン)

[\[株式会社理研数理\]](#)

アプリケーションサービスプランは、理研数理が提供する「富岳」利活用コンシェルジュのオプションです。理研数理から民間企業のお客さまに、「富岳」の計算資源と、「富岳」上で動作するアプリケーションの利用環境などが、セットで提供されます。これまで以上に「富岳」が早く・安く・簡単に利用できるようになりました。



「富岳」向けの産業利用ソリューションサービス

[\[公益財団法人計算科学振興財団\(FOCUS\)\]](#)

スパコン・クラウドサービス運営の実績や「京」、「富岳」でのスパコン産業利用推進(「富岳」クラウド的利用のフィジビリティ・スタディ等)の実証プロジェクトを通じた知見を活用し、付加価値の高い利用をサポートします。課題申請や成果報告の負担軽減、計算資源の確保とともに、アプリケーション事業者との連携等も含めたワンストップサービスの提供を目指しています。

※引用：https://www.hpci-office.jp/for_users/fugaku_cloud#appli

【参考資料5】「富岳」クラウド的利用

▼ 「富岳」クラウド的利用

「富岳」クラウド的利用は、利用者と事業者が共同で「富岳」の課題を申請し、事業者の様々な支援（課題申請、経産環境・アプリケーション環境の設定、結果の解析等）を利用することで、利用者が「富岳」を活用できます。

- [スーパーコンピュータ「富岳」の産業利用向けサポート](#)

[\[公益財団法人計算科学振興財団\]](#)

産業用スパコン利用相談センターの運営をはじめ、HPC産業利用に関する普及促進、人材育成、研究活動などの多様な事業の推進による先導的な取り組み実績・知見を活用して、「富岳」の利用支援を行います。

- [スーパーコンピュータ「富岳」の利用コンサルティングサービス](#)

[\[株式会社メトロ\]](#)

当社が保有するコンパイラ等のミドルウェアの開発やシミュレーションアプリの高速化の経験を活かし、「富岳」の高いポテンシャルを最大限に活用するために、アプリケーション分析から並列計算の性能向上等の高速化に向けた改良に至るまで幅広い支援を行います。

- [「富岳」利活用コンシェルジュ](#)

[\[株式会社理研数理\]](#)

理研数理はJSOLと連携し、最適な「富岳」利活用方法の提案、「富岳」利用に必要な手続きの支援・代行、「富岳」でアプリケーションを実行するための環境構築や大規模計算実行に対する伴走支援などを幅広く支援します。

- [サイエンスクラウド「Fugaku」インスタンス](#)

[\[HPCシステムズ株式会社\]](#)

量子化学計算の Gaussian や反応経路自動探索の GRRM などの各種計算化学ソフトウェアをハードウェアに最適化した状態で提供する『サイエンスクラウド』に、「富岳」を計算資源として利用できる Type Fugaku を加えました。「富岳」の強力な計算パワーで数値精度テスト済みのソフトウェアを活用いただけます。[こちらの「Fugaku」の項もあわせてご覧ください。](#)

- [スーパーコンピュータ「富岳」の利用支援](#)

[\[株式会社エクサ\]](#)

長年のHPCビジネスで培った経験と技術を活用し、コンサルティング、環境構築、プログラム移植・高速化、大規模データ管理、利用者教育など幅広く支援します。

※引用：https://www.hpci-office.jp/for_users/fugaku_cloud#cloud